

総選挙いのちまもる政治に変えよう

選挙に行っていのちを守る 政治にかえよう

新型コロナウイルス感染症の自宅療養者が増え、感染した妊婦が入院できず、赤ちゃんが亡くなりました。大変痛ましいことです。いのちを守るのは政治の責任です。何としても秋の総選挙でいのちを軽視する政治を変えたい。いのちと暮らしが最優先される社会は、あなたの一票でつくれます。選挙権のない子どもの未来のためにも、選挙権を無駄にしないでほしい。



愛労連・西尾美沙子議長(愛知県医労連副委員長)

政権交代で医療福祉の充実を



コロナ禍で人々の命と健康を守るためには、医療・福祉に手厚い政治に変える必要があります。

【私たちの要求】

- ① 医師・看護師・介護職・保健師を増やしてください
- ② 保健所を増やしてください。公立・公的病院を拡充させ、感染症病床を増やしてください。
- ③ 公費で定期的なPCR検査を

10/31(日)衆院選投票日投票に行こう!

10/19 公示 10/31 投開票
10/20～期日前投票 市役所等で毎日
が投票日(土日含む毎日8時半～20時)



愛知県医
労連公式
Twitter



政治を変えるしかない!だから

選挙に行こう

コロナ禍でも病床減らす自公政権

病床削減推進法案に対する各党の態度

自民・公明・国民・維新はコロナ禍でもベッド削減、病院の縮小・統廃合。これでいいの?

与党		野党					
自民	公明	国民民主	維新	立憲民主	共産	社民	れいわ
賛成	賛成	賛成	賛成	反対	反対	反対	反対

出典: SaveMedSaveLives-医療を守るろうプロジェクト「衆院選2021医療政策・コロナ対策比較Ver.3」

与党	野党
<ul style="list-style-type: none"> 病床削減推進 GoTo、オリパラ強行で感染爆発招く 重症者以外「原則自宅療養」方針撤回せず 	<ul style="list-style-type: none"> 医療費削減方針見直し 医療、エッセンシャルワーカーの待遇改善 コロナ倒産、失業者のための財政支援
<ul style="list-style-type: none"> 消費税減税否定 大企業への優遇税制 75歳以上の医療費2倍化 生活保護基準引き下げ 	<ul style="list-style-type: none"> 消費税減税 最低賃金引上げ 医療、保育、介護など公的支援拡充

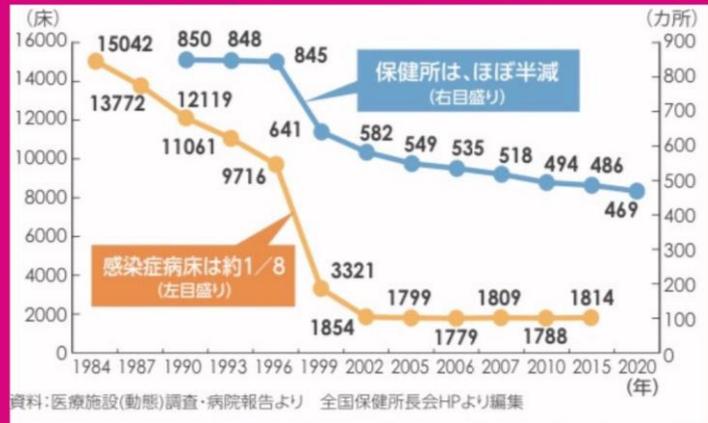
市民と野党の共闘で 政権交代

現政権はコロナ禍で病床が不足しているにも関わらず、病床を減らした医療機関に補助金を出してまで、病床削減を推進しています。しかもその財源は、社会保障のためと集めた消費税です。公立公的病院の統廃合も引き続き進めています。

新型コロナ第5波では「自宅療養」という名の放置政策で、入院できずに自宅で亡くなる方が相次ぎました。これ以上、医療にかかれず亡くなる人を出さないよう、病床削減計画を見直すべきです。

長年の社会保障費抑制政策で

保健所を半数に、感染症病床を8分の1に減らしてきた

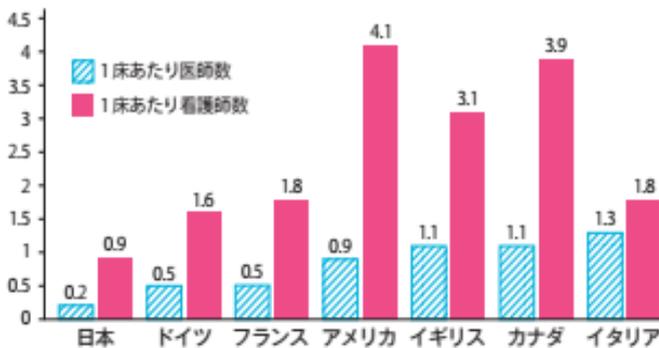


資料: 医療施設(動態)調査・病院報告より 全国保健所長会HPより編集

#いのちまもる政治に転換を

こんなに少ない日本の医師・看護師

医師、看護師の増員が必要です



出典: OECD Health Statistics 2020, OECD.Stat

愛知県医労連の調査では、コロナ禍で7割の看護師が「辞めたいと思うことがある」と回答。勤務環境の改善なしには、日本の医療に未来はありません。



仕事を辞めたいと思うことがありますか?

2021年10月11日 【発行】愛知県医労連(愛知県医療介護福祉労働組合連合会) 【討議資料】
名古屋市中熱田区沢下町9-3労働会館本館403 TEL052-883-6955 FAX052-883-6956